

## 令和5年度採用試験問題

### 【憲法】

以下のA及びBの学生の会話を読んで、問に答えなさい。

学生A「最近、いわゆる『宗教二世』に関する報道が多いね。」

学生B「そうね。『宗教二世』の中には、親が信仰している宗教の教義を自分の子に対して教育し、その教団や親から、やりたいことを制限された、と言っている人が多いのよ。」

学生A「例えば、どんなことが制限されたの？」

学生B「ある宗教団体の信者は、その教義に基づき、『宗教二世』である中学生や高校生に対し、格技の授業では実技に参加せずに見学するよう指導していたのよ。『宗教二世』である中学生や高校生は『格技の授業で実技に参加したら、地獄に落ちるから絶対やめなさい』などと言われ、逆らえない状況になっていたようよ。」

学生A「実技に参加しないと、卒業が危ういんじゃないの？」

学生B「卒業だけなら、レポート提出等の代替措置で何とかなっただけだね。ただ、『宗教二世』の中には、真摯な信条に基づいて格技の実技に参加しなかった者もいたけど、実技に参加している同級生をうらやましく思いながら見学していた者もいたそうなのよ。」

学生A「それはかわいそうだね。何とかならないのかな？例えば、18歳未満の者は心身が未発達であることも考慮して、(1)①何人も、18歳未満の者に対し、不当にその意思を拘束するような方法で、宗教上の教義の教育を行ってはならないこととし、この規定に違反した場合には必要な改善命令を行った上で、それでも改善が見られない場合には処罰することで、防止することはできないかな？」

学生B「行政庁は、違反状況に関する情報収集を、どのような方法で行うことを考えているの？」

学生A「(1)②行政庁が立入調査をすることを考えているよ。ただ、さすがに立入調査の相手方の抵抗を排してまで立入調査を行うのはやり過ぎだと思うから、立入調査を拒否した者を処罰することにとどめる方がいいんじゃないかな。」

学生B「うーん、憲法上大丈夫かしら。憲法と宗教という、そういえば、最高裁判所の判例では、政教分離関係のものをよく目にするわね。」

学生A「政治と宗教団体って、そもそも関わっていいのかな。信者から集めたお金を原資として、政治家に対して寄附をすることで政治に対する一定の影響力を持つのは、良くないんじゃないかな。(2)宗教団体については、政治活動に関する寄附全般を禁止することも必要だと思うよ。」

学生B「現行法でも、会社や労働組合などの団体は、政治活動に関する寄附について、政党及び政党のために資金を援助することを目的とする政治資金団体に対するものに限って認められているわね。宗教団体には、これよりも規制を強化するってことなの？」

学生A「うん、そうだよ。」

学生B「宗教団体の信者からの寄附が原資だと、少なくとも表面上は、宗教団体と構成員との間の衝突は、ないようにも思えるけど・・・」

[問]

Aが提案している傍線部(1)の①及び②並びに(2)の方策を法制化しようとする場合における憲法上の問題点について、論じなさい。